

2003年3月14日

関係各位

東京都新宿区四谷一丁目2番8号  
高千穂交易株式会社  
代表取締役社長 山村秀彦  
(登録銘柄コード・2676)  
問い合わせ先  
取締役  
経営システム本部長 赤堀寛人  
電話 03-3355-1189

## 中期経営計画のお知らせ

～先見性とスピードある事業戦略、ハイ・パフォーマンス経営の推進～

当社は、中期的展望を見据え「先見性とスピードある事業戦略」「ハイ・パフォーマンス経営」の推進を目指し、2003年度を初年度とする「中期経営計画2003」(2003年4月から2006年3月まで)を策定いたしましたので、下記のとおりその概要をお知らせいたします。

今回、「中期経営計画2002」を激化する昨今の経営環境や技術革新が著しいエレクトロニクス技術に対処すべくローリング策定したものです。

### 記

#### 事業戦略

##### 1. アジア戦略

高千穂交易は1952年の創業以来、エレクトロニクスを核とした世界の先端技術商品を日本のお客様に紹介することを使命とし成長してまいりました。他社に先駆けて先端情報を収集することが当社の成長の原点です。米国、欧州、イスラエル、そして成長著しい**アジアでの活動強化**を図り、事業戦略を展開してまいります。

##### 2. “セキュリティ”をコアとしたシステム機器事業強化戦略

当社は、収益率の高いシステム機器事業を強化することを事業戦略のコアに位置付けておりますが、今回の中期経営計画におきましても、成長著しいセキュリティ分野において、**EAS(商品監視システム)市場の積極拡大、セキュリティコンサルティングサービスのビジネス開始、そして、ネットワークセキュリティサービス分野への参入など、システム機器事業拡大戦略**を推進してまいります。

## 経営構造改革

当社は、高いお客様満足度を実現するために、生産性、効率性の高さを追求するハイ・パフォーマンス経営を推進しておりますが、今回の中期経営計画におきましても、IT（情報技術）の運用強化でスピード経営を推進し、直間比率改善による生産性の高さ、ローコスト運営を目指す小さな本社の推進、さらには、財務のスリム化、健全化を図るために、経営資源の効率的運用を目指したバランスシートスリム化計画を推進してまいります。

## 連結数値目標

< 目標とする経営指標（2006年3月期：連結） >

経営指標	2006年3月期
売上高	300億円
売上高経常利益	20億円
株主資本純利益率（ROE）	9.0%以上

なお、「中期経営計画 2003」の詳細は、別紙「中期経営計画 2003」～先見性とスピードある事業戦略、ハイ・パフォーマンス経営の推進～をご覧ください。

以上